

店情報を管理・共有

エスプリ 業務支援ソフト発売

ソフトウェア開発のエスプリ(愛知県一宮市)は二十七日、企業が歓送迎会などで使用した飲食店などの情報を社内で管理・共有できる業務支援ソフトを発売すると発表した。同社が管理するサ

ーバーにインターネット経由で接続するソフトのため導入コストが低廉で操作も容易といい、中小企業の総務部門などの需要を取り込む考え。同社は、一月から顧客情報や技術情報など業務

情報を管理・共有するソフトシリーズを開発・販売しており、今回のソフトは新製品にあたる。

同ソフトでは、登録・蓄積した店情報の検索や評価ができる機能があり、携帯電話からの情報閲覧も可能。店探しの手間が省けるメリットなどが期待できるといふ。

同社のホームページ経由で販売し、初期費用五万二千五百円と月額一万五千七百五十円の利用料で使える。

二〇〇八年度中に百八十社への導入を目指し、年間売上高二千万円を見込む。